

犬の登録・狂犬病予防集合注射のお知らせ

令和8年度犬の登録・狂犬病予防集合注射を右の日程で実施します。

狂犬病予防法では、犬の所有者はその犬について毎年1回の狂犬病予防注射を受けさせることを義務付けています。

かかりつけの動物病院でも狂犬病予防注射を受けることができます。その場合は事前に動物病院へ連絡をしてください。

●料金(1頭当たり)

- ・登録手数料(新規のみ) 3,000円
- ・注射料 2,800円
- ・注射済票交付手数料 500円

●登録済の人は町から郵送されたはがきをお持ちください
ハガキに問診の記入欄がありますので、飼い主自身が必ず確認し、記入して注射会場へお持ちください。



令和8年度 犬の登録・狂犬病予防集合注射日程表		
期 日	時 間	会 場
4月10日 (金)	9:00~9:30	矢護川コミュニティセンター(矢護川476)
	9:50~10:20	仮宿公民館(平川254-2)
	10:40~11:10	人権啓発福祉センター(杉水932-3)
	13:30~14:00	大津東小学校(大林44)
	14:30~15:00	大津東区コミュニティセンター(吹田1158-58)
	15:20~15:50	陣内地区公民館分館(陣内1489-1)
4月11日 (土)	8:00~10:30	役場北側有料駐車場内*(大津1233)
4月12日 (日)	8:00~9:00	美咲野小学校体育館前(美咲野2丁目1733-1)
	9:30~10:30	役場北側有料駐車場内*(大津1233)

*役場北側有料駐車場は駐車してから3時間までは無料です。



輝く人権

●問い合わせ

役場人権推進課人権推進係
☎096(293)0863

今回は、護川小学校教諭で、人権教育主任の山本昂さんに話を伺いました。

人権教育主任としての思い

大津町では、人権尊重の精神のもと、安心して過ごせる学級・学校づくりを基盤としながら、全ての教育活動を通して人権教育を進めています。その中でも大切にしている取り組みが「自分を語る」ことです。自分の中に差別する心がなかったか振り返ることを通して、お互いにつながり合い、差別をなくす生き方を目指します。

私は、大津町に来て、学校の先生たちや町人権啓発福祉センター(隣保館)に集まる地域の皆さんと自分のことを語り合い、改めて「本当に自分が伝えたいことはなんだろう」と考え、自分を見つめ、自分のことをつづりました。そして、教師という立場ではなく、一人の人間として、教室で語りました。子どもたちは、自分のことを重ねながらお返しをしてくれました。中には、自分がこれまで言えなかったことがあったことを語ってくれた子もいました。相手を傷つけてしまったことを素直に語ってくれた子もいました。



もりかわ集会で話をする山本教諭

た。自分の家族や暮らしを語ってくれた子もいました。そのような、自分のことを伝え合うことを通して、相手のことを知り、受け止め、認め合う、温かい雰囲気を感じました。

私は、その経験を通して、自分の差別心に気づき、家族や友人と改めて本音で語り合い、これまで以上につながり合うことができました。

差別は、人と人とを切り離します。しかし、自分のことを伝え合うことで、自分の差別心、身の回りの差別に気付くことができます。また、相手を知ることや、尊敬することができ、そして、差別の反対である「人と人がつながる」ことができます。

子どもたちも大人も全ての人が自分らしく、ありのままの自分でいられるように、これからは人権教育主任として、「まずは自分から」自分の差別する心に気づき、なくしていく行動を続けていきたいと思っています。

Savanah's Studio Vol.10
サバナ スタジオ

CIR(国際交流員) サバナ・エリス

国際交流員のサバナが「アート」を通してアメリカの文化などを紹介する「Savanah's Studio」。第10回となる今回は、「イースター」についてお話しします。

17世紀のドイツで、春の祝祭とキリスト教の祝日が結びつきイースターが生まれ、その後ドイツからの移民によってアメリカに伝わりました。イースターといえば色とりどりの卵やウサギ、そしてパステルカラーが象徴的です。そして子どもたちには「イースター・エッグハント」という遊びが人気です。飴を入れたカラフルなプラスチック製の卵を庭に隠し、「イースターバニーが来たよ!」と子どもたちに伝えると、子どもたちは宝探し感覚で卵を探して集めます。どの家族も、より多くの卵を集めた人が勝ちというゲームをすることがよくあります。私も子どもの頃は毎年イースター・エッグハントに参加し、飴をもらえるのをとても楽しみにしていました。

私も姉もとても競争心が強く、姉は卵を取るために私を押し倒すこともありました。(ご安心ください、私も押し返しました!)

多くのアメリカ人は、キリスト教徒でなくてもイースターを祝います。春の訪れを歓迎する祝日でもあります。毎年日付は変わりますが、ほとんどの場合4月上旬で、今年は4月5日になります。春になったら、皆さんもぜひイースターを楽しんでみてください。

アメリカの子どもたちは、イースターバニーが卵を残していったと信じています(サバナ作)。

みんなに知ってほしい! こどもの権利

「こどもの権利」とは、すべてのこどもが安心して元気で健康に育つために、こどもがもつ権利のことです。

こどもの権利を守るために大切にしたい【4つの原則】

- 1 こどもの命が守られ、すこやかに成長できる
- 2 こどもが意見を自由に言えて、その意見が大切にされる
- 3 こどもにとって何が最もよいかを第一に考える
- 4 どんな理由でも差別されない

こどもの権利を侵害する行為とは

- 虐待** 暴力、暴言、無視、こどもの面前での夫婦間DVなど
- いじめ**
- ネグレクト** 病院を受診させない、食事を与えない、学校に行かせないなど
- 体罰** など

こどもの権利を守るために

- こどもを対等な一人の人間として認める
- 虐待のサインを見逃さない
- 子育て不安のある家庭に対して地域全体で子育てを支援する



わくわく

子育て

82

子育てイベント情報チラシで最新情報をゲットしよう!



子育てカフェ(月1回、無料・要予約)

保健師や保育士などが対応します。気軽にお越しください!

- 日時** 4月23日(休) 10:00~15:30
 - 場所** 町老人福祉センター
 - 協力** NPO 法人ペアレントネットワーク
 - 申込** 電話または二次元コード
- 役場子育て支援課
☎096(293)5981

